

令和8年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 30

千葉県立船橋芝山高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

人物が優れ、本校を志願する動機・理由が明確であり、能力及び適性を持ち、かつ、次のア及びイの要件を十分に備える生徒

ア 主体的に学習に取り組むことができ、学業成績が優秀であること。

イ 生徒会活動・部活動（校外でのクラブ活動も含む）等において積極的に取り組んできており、さらにその力を伸ばす意志があること。

2 選抜の資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査	学校が定めた次の検査の結果
面接	受検者5名・評価者2名の集団面接 検査時間：1グループ10分程度

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
ア 5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。
イ 個々の教科の得点	0点の教科がある場合は、審議の対象とする。

(2) 調査書〔185点満点〕

アの数値に、イについて加点（上限50点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。全学年の計が6以下の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 特別活動の記録 部活動等の記録 特記事項	学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動及びその他の活動で特に積極的に取り組んだと認められる記述については50点を上限として加点する。

(3) 学校設定検査（面接）〔12点満点〕

2名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（aa～cc）で得点化する。2名の評価者が、すべての評価項目でc評価とした場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望動機等	志望の動機が明確である。
イ 高校生活に対する意欲等	高校生活（学習・部活動等）に意欲的に取り組もうとしている。 将来の進路希望等について、具体的に回答することができる。
ウ 質問に対する応答・態度	服装・頭髪等身だしなみが整えられており、基本的な面接作法が身に付いている。 質問内容を的確に理解し、分かりやすく適切に回答することができる。 中学校時代に頑張ったこと等について、明確に回答することができる。

4 選抜方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、原則として、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査 の得点	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	評定 (K=1)	加点	面接	
500点	135点	50点	12点	697点

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途、個人面談を行う。